

令和7年度 福島県立聴覚支援学校 福島校 経営・運営ビジョン



学校教育目標

- 1 言語力を高め、伝え合うことができる人
- 2 自ら学び続ける人
- 3 できることに気付き、進んで取り組む人
- 4 心豊かで健やかな人

学校経営方針・今年度の目標「学力・言語力、そして生きる力を育む」

- I-1 私たちは、本県特別支援教育の基本理念である「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進するため、関係機関と連携しながら、「個別の教育支援計画」を活用した誰一人取り残さない教育・支援体制の構築に努めるとともに、幼児児童生徒一人一人が自立し社会参加するために必要な資質・能力の育成に努めます。
- I-2 私たちは、学習指導要領や「第7次福島県総合教育計画」、「令和7年度学校教育の指導の重点」に基づき、ICT機器の活用等による教育の質の向上に努めるとともに、一人一人の保有する聴覚を最大限に活用し、効果的な学習活動を展開するための授業改善を図り、主体的に思考する力と豊かな心の育成に努めます。
- I-3 私たちは、特別支援教育、特に聴覚障がい教育の専門性をより一層高め、一人一人の状態等に応じて、音声、文字、手話等のコミュニケーション手段を適切に活用し、学力・言語力（言語活動を通して、言葉の意味を理解し主体的に思考する力）の育成や向上に努めます。
- II 私たちは、健康や安全に配慮した教育環境の整備に努め、事故やいじめの未然防止、不祥事の根絶、教職員の働き方改革等に取り組み、幼児児童生徒が安全で心身ともに健康で安心できる学校づくりに努めます。
- III 私たちは、地域において聴覚支援学校の専門性を生かし、本分校の地域支援センターと医療や福祉等の関係機関が連携した切れ目のない支援を行い、地域の特別支援教育の充実に貢献します。 校長 五十嵐 登美

今年度の取り組み ●学習指導：主体的に思考する力の育成 ●生活指導：自ら考えて行動する力の育成

I-1 自立と社会参加に向けた指導の充実

- 1 地域の保育園や小学校との交流及び共同学習、地域資源を活用した体験的な活動を通して、社会生活に必要な知識や技能、態度を育てます。
(各学部、教務部)
- 2 「個別の教育支援計画」を活用して、保護者及び関係機関との支援の経過や合理的配慮を確認し、教育的ニーズに応じた切れ目のない一貫した教育支援を行います。
(各学部、教務部)
- 3 異年齢での活動や集会活動等、幼児児童同士が共に学び合いやり取りする場を効果的に設定することで、他者と協力・協働して役割を果たす力を育みます。(指導部、各学部)

I-2 主体的に思考する力と豊かな心の育成

- 1 学習形態やグループ編成を工夫し活動の充実に努めることで、幼児児童が他者とのやりとりや様々な体験を通して学び合い、主体的に考える力を育てます。
(各学部、教務部)
- 2 授業の中でICTを効果的に活用し、学習意欲や学習効果の向上を図ります。
(各学部、教務部)
- 3 豊かな心の育成のために、実態や季節・行事に応じた本を選定し、環境を整えることで、読み聞かせや読書活動等の図書教育の充実に努めます。また、様々な学習経験（行事や校外学習等）の中で、思考、判断、表現する学びを意図的に施し、振り返り活動の充実に努めます。(指導部、各学部)

I-3 一人一人の実態を踏まえた言語力の育成

- 1 個別の指導計画を有効に活用し自立活動の指導の充実に努めるとともに、各教科等の指導との関連を図り、個々に応じた言語力を育みます。
(研修部、地域支援セ、各学部)
- 2 聴覚補償や情報保障機器、発音や手話・指文字の適切な活用ができるよう「見える掲示板」を活用する等、教員研修の機会を設定します。(研修部、地域支援セ)
- 3 外部専門家を招聘した授業研究会の実施やチームで日々の授業改善を行うことで、教員の授業力向上に努めます。
(研修部)

II 安全で安心な学校づくり

- 1 他者の気持ちや考えに気付き、主体的に考えて行動する力を育むとともに、いじめに関する教員の研修や共感的な幼児児童理解に努め、いじめ等の未然防止に取り組みます。
(指導部、いじめ防止対策委)
- 2 感染症防止対策や校舎内外の安全点検を実施し、安心安全な環境づくりやけが・事故防止のための指導の充実に努めます。(保健安全部、教務部)
- 3 防災・防犯への意識を高め、自ら考え安全に行動できる力を育てるために、外部専門家と連携し、防災・防犯教育や放射線教育等の充実に努めます。(防災委)
- 4 服務倫理に関わる研修の実施や報告・連絡・相談を行い、不祥事の根絶に取り組みます。
(服務倫理委、教務部)

III センターの機能の充実

- 1 掲示板やホームページの活用、セミナーや保護者対象の学習会等の開催により、聴覚障がい理解や支援のための情報を発信します。
(地域支援セ)
- 2 関係機関等との連携を図りながら0歳からの教育相談を実施し、オンライン相談等、ニーズに応じて相談しやすい環境を整えます。
(地域支援セ)
- 3 聴覚障がい教育の専門性を生かし、保育所・幼稚園・小中学校等への相談・研修支援を行います。
(地域支援セ)



学校の情報を積極的に発信しています。こちらからホームページがご覧になれます。<https://fukushima-sd-fukushima.fcs.ed.jp/>